

県内景況情報

10月期

● 製造業

〈食料品〉

〔パン・菓子製造業〕

売上は前年比微減。材料費値上げもあり、収益状況は厳しい。

〔野菜漬物製造業〕

漬物用原料価格高騰の割には末端売価が上昇せず業界は苦しんでいる。

〈木材・木製品〉

〔木材・木製品製造業（家具を除く）〕

大手メーカーや既製品による市場への圧迫が目立つ。

〔家具製造業〕

従業員の高齢化が進む中、人材の確保が難しい状況である。

〈鉄鋼・金属〉

〔鋳物・鋳鉄〕

受注好調企業が数社引っ張る形で来ているが、部門で増加と減少とに分かれ、トータルでは微増。今後も価格の値上げ後の原料のスクラップが高騰しているため、利益率が落ち、一層の値上げが必要。

〈一般機械〉

〔一般機械器具製造業〕

電気使用量は前年同月比106.0%（前々年同月比112.1%）。

〈製造業〉

〔電気機械器具製造業〕

10月度売上高は、先月と同等（前年同月比でも不変）。産業用ロボット関連は、依然国内外とも好調に推移しており、来月度以降の増産を期待している。

〈その他の製造業〉

〔砂利採取業〕

対前年比88%。

官公需共に低迷が続いている。

〔豊等生活雑貨製品製造業〕

藪草関連に於いては原油の高騰による諸原料の値上げと厳しい月ではあるが例年とほぼ変わりなし。

● 非製造業

〈小売業〉

〔食肉小売業〕

和牛はやや値下がり。需要が値上がりに追いつかない模様。豚肉・鶏肉もやや値下がりし、粗利増。人件費も上昇し続けている。

〈卸売業〉

〔電気機器卸業〕

10月に入り、涼しくなったため空調機の売上がダウンした。

〈商店街〉

〔福岡市〕

お客様年齢も上がってきており、商店街構成を見直すことで新規お客様の獲得と若返りを、と考えている。客数をどうにかしたいものである。

〔北九州市〕

北九州市議会にイオンモール出店に伴う新たな商業施策を求める口頭陳情を行った。

〈サービス業〉

〔リネンサプライ業〕

依然として人手不足が続いている。

〔洗濯物取次業〕

協業化をやるべきと考えていたが、我々の業種では共同で仕事をすると個々の技術が悪くなるといった意見が多く、現在協業化は難しいと決断し時間をおく事にする。どう行こうかが問題である。

〈建設業〉

〔建築工事業〕

公共工事については受注もあり少しは安定している様だが、技術者の確保がまだ困難のようである。

〔倉庫業〕

業況は順調に推移し、売上高も増加傾向にあるが、燃料費の高騰、人件費の増大で収益を圧迫している。

福岡県の業種別D・I値の変化

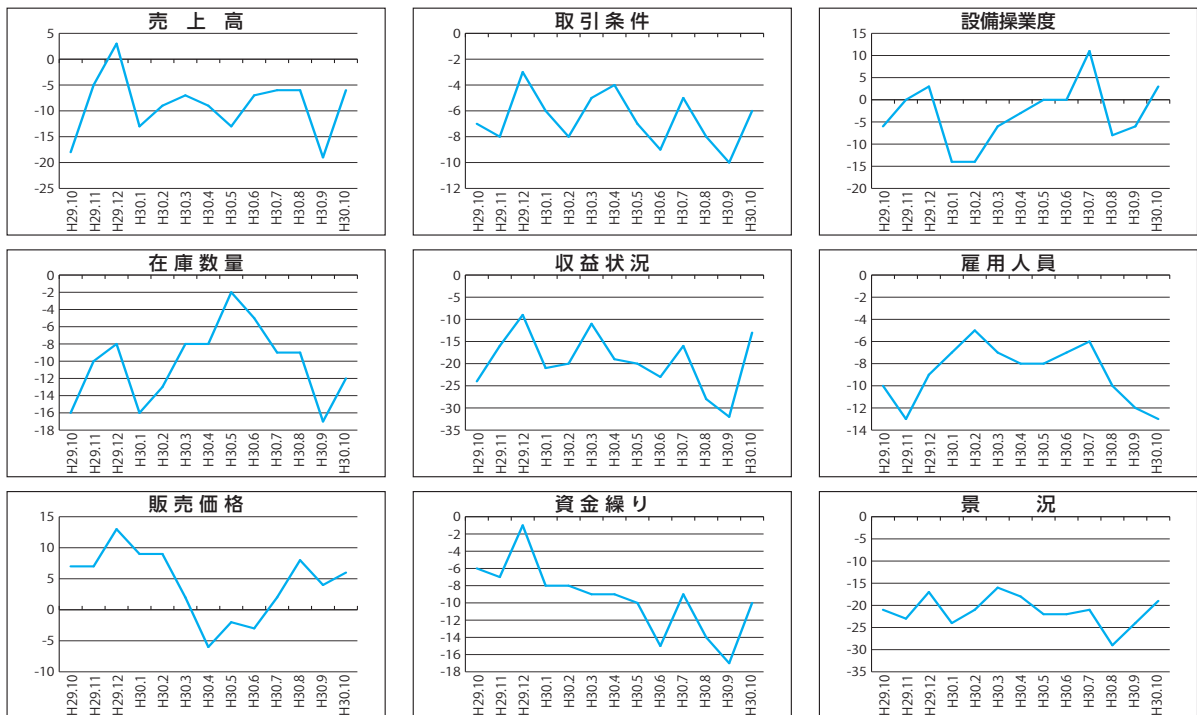
(福岡県中小企業団体中央会調査)

業種	項目	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	景況
製造業	食料品	↓	→	→	→	→	→	→	→	↓
	繊維・同製品	↓	↓	→	→	↑	→	→	↓	→
	木材・木製品	→	→	→	→	→	→	→	↓	→
	印刷	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	窯業・土石製品	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	鉄鋼・金属	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	一般機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	電気機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
非製造業	卸売業	↓	→	→	→	→	→	—	→	↓
	小売業	↓	→	→	→	↓	↓	—	→	↓
	商店街	→	→	→	→	→	→	—	→	→
	サービス業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	建設業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	運輸業	↓	—	→	→	↓	→	—	→	↓
D・I		-6	-12	6	-6	-13	-10	3	-13	-19

↑ 増加・上昇・好転
 → 不変
 ↓ 減少・下落・悪化

D・Iとは・・・Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの判断を指数化したものである。

●前月比D・Iの動きをみると、9項目中8項目が上昇した。



全国中小企業団体中央会では、ホームページ上で月次景況調査(情報連絡員全国集計)を公開しておりますので、ぜひご覧ください。

全国中小企業団体中央会ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/>